## 定例記者発表次第

日時/令和3年11月12日(金) 10時30分~ 会場/矢板市役所 第一委員会室

- 1 開会
- 2 記者発表案件
- (1) 公共交通リニューアル後の実績について (総務課)
- (2) 矢板市城の湯温泉センター2号館入浴施設の休業について(社会福祉課)
- 3 資料提供
- (1) 矢板市戦没者追悼式の開催について(社会福祉課)
- (2) 障害者週間の周知について(社会福祉課)
- 4 質疑応答
- 5 その他
- 6 閉会



令和3年11月12日(金)発表・提供

件 名 公共交通リニューアル後の実績について

令和3年10月1日から(地域共助型生活交通は9月21日から)リニューアル した公共交通について、10月末までの実績を報告します。

#### 1 実績

	運行の概要	延べ乗車人数 ( )…1日当たり	詳細
①デマンド交	予約により8時便~16時便まで		資料1
通	(1日9便)セダン型3台で運行。	572人(22.0人)	
	事前登録が必要。		
②中央部循環	定時定路線型。ワゴン車1台で中		資料2
路線	心市街地をおおよそ8時~17時	456人	
	まで(1日9便)1時間ごとに運	(17.5人)	
	行(昼休みを除く)。		
③地域共助型	コリーナ矢板・玉田地区で運行。	278人	資料3
生活交通「コ	導入は県内初。7人乗り車両を使	(9.9人)	
リンタ号」	用し、平日のみ1日8便運行。	(9. 970)	
	合計	1, 306人	
		(49.4人)	

## 2 目標値との比較

矢板市地域公共交通網形成計画の目標値

=公共交通の利用者数1日当たり80人以上(令和6年度までに)

※提供資料の有無:有(別添のとおり)・無

担当	<b>が課・</b>	担当	名	総務課管財担当				
担	当	者	名	高瀬 智明				
電	話	番	号	0287-43-1113	内線電話番号	233		

## 矢板市デマンド交通利用者登録状況(R3.10.31現在)

男女別

男	105
女	236
合計	341

年齢別(R3.10.1現在の年齢)

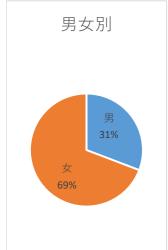
10代以下	8
20代	3
30代	5
40代	8
50代	15
60代	24
70代	116
80代	138
9 0 代以上	24
合計	341
•	

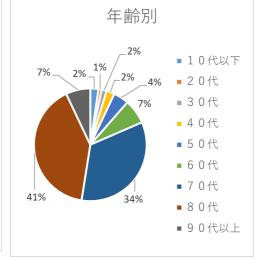
地区別

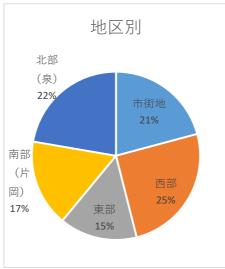
市街地	71
西部	86
東部	51
南部 (片岡)	57
北部 (泉)	76
合計	341

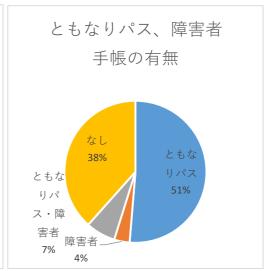
ともなりパス、障害者手帳の有無

ともなりパス	175
障害者	12
ともなりパス・障害者	23
なし	131
合計	341









※70代以上で82%

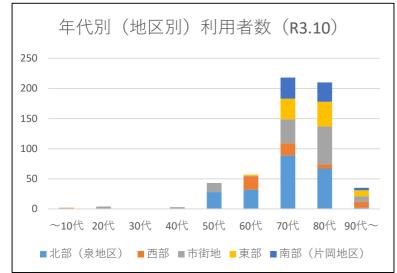
#### 矢板市デマンド交通 利用実績(令和3年10月1日~10月31日) 運行日数:26日、1日当たり延べ22人

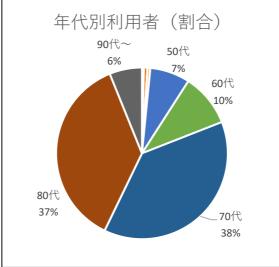
#### (1) 年代別(地区別)利用者数▼

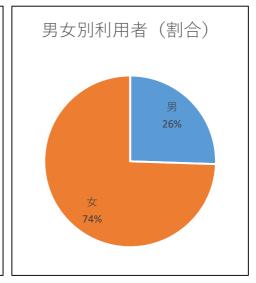
地区	~10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代~	合計
北部 (泉地区)	1	0	0	0	28	32	89	67	2	219
西部	1	0	0	0	0	22	20	7	10	60
市街地	0	4	0	3	15	1	40	63	9	135
東部	0	0	0	0	0	2	34	41	10	87
南部 (片岡地区)	0	0	0	0	0	0	35	32	4	71
地区合計	2	4	0	3	43	57	218	210	35	572

(2) 男女別利用者▼

男	女
146	426

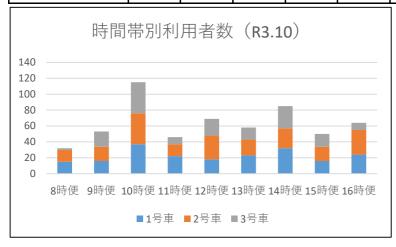






#### (3)時間帯別利用者数▼

車両	8時便	9時便	10時便	11時便	12時便	13時便	14時便	15時便	16時便	合計
1号車	15	16	37	22	18	23	32	16	24	203
2号車	15	18	39	15	30	20	25	18	31	211
3号車	2	19	39	9	21	15	28	16	9	158
合計	32	53	115	46	69	58	85	50	64	572

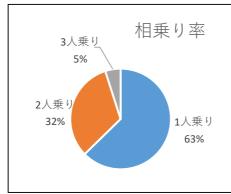


## (4)目的地ランキング(上位5位) ☒

順位	ランドマーク名	回数	割合
1	ベイシア矢板店	188	32.9%
2	国際医療福祉大学塩谷病院	109	19.1%
3	ヨークベニマル矢板店	60	10.5%
4	矢板市役所	37	6.5%
5	城の湯温泉センター	27	4.7%

## (5) 相乗り率図

車両	1人乗り	2人乗り	3人乗り
1号車	89	46	7
2号車	89	37	16
3号車	64	38	6
合計	242	121	29



- (6)運行稼働率62.82%(最大稼働時間に対する実稼働時間)
- (7)運賃収入 115,500円 (1日当たり 4,442円)

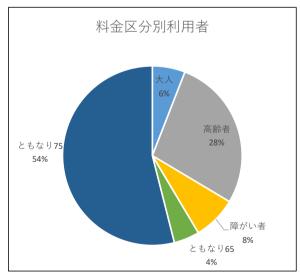
## 中央部循環路線乗車人員集計表(令和3年10月分)

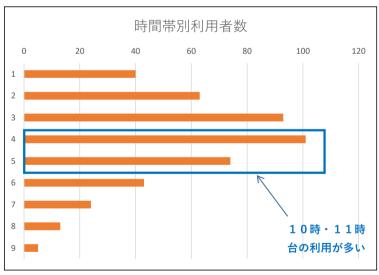
VT /-					中央	部循環路線	泉							
運行 番号	始発 発車			乗車人員(人)										
田力	如光	時刻	大人	小学生	高齢者	障がい者	未就学児	ともなり65	ともなり75	合 計				
1	矢板駅	8:05	0	0	11	14	0	0	15	40				
2	塩谷病 院前	8:50	2	0	23	0	0	2	36	63				
3	城の湯 温泉	9:46	4	0	34	4	0	4	47	93				
4	城の湯 温泉	10:46	7	0	28	5	0	4	57	101				
5	城の湯 温泉	12:46	9	0	14	4	0	5	42	74				
6	城の湯 温泉	13:46	2	0	6	9	0	2	24	43				
7	城の湯 温泉	14:46	2	0	4	0	0	3	15	24				
8	城の湯 温泉	15:46	1	0	5	0	0	1	6	13				
9	城の湯 温泉	16:46	0	0	1	0	0	0	4	5				
	合	計	27	0	126	36	0	21	246	456				

	大人	小学生	高齢者	障がい者	未就学児	ともなり65	ともなり75	合	計
比率	5. 9%	0.0%	27.6%	7. 9%	0.0%	4.6%	53. 9%		1.0
1日当たり(人)	1.0	0.0	4.8	1.4	0.0	0.8	9. 5		17.5

運行日数 26日

運賃収入 10,800円





令和3年度上半期との比較

令和3年4~9月実績

- ◆中央環状線(1日7便)
- ◆1号車の市街地路線(1日5便)

月平均229名利用 月平均114名利用

合計 343名/月

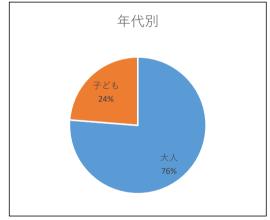
上半期の約1.3倍

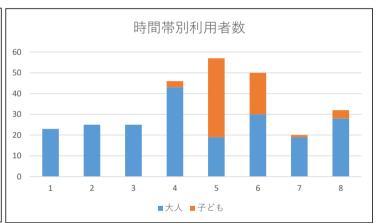
# 地域共助型生活交通「コリンタ号」乗車人員集計表(令和3年10月分)

便	始発	発車	乗車人員(人)				
区	タロプロ	時刻	大人	子ども	合 計		
1	コリーナ公民館	8:15	23	0	23		
2	コリーナ公民館	9:15	25	0	25		
3	コリーナ公民館	10:15	25	0	25		
4	コリーナ公民館	13:05	43	3	46		
5	コリーナ公民館	14:35	19	38	57		
6	コリーナ公民館	15:15	30	20	50		
7	コリーナ公民館	17:35	19	1	20		
8	コリーナ公民館	18:35	28	4	32		
	合計		212	66	278		

運行日数	28 目
R3. 9. 21~10	0. 29
運賃収入	196,600 円
【内訳】年間	間パス3,000円×64枚
運賃	賃 4,600円

	大人	子ども	合計
比率	76. 3%	23. 7%	100.0%
1日当たり (人)	7. 6	2.4	9. 9





乗降が多いバス停・・・片岡駅西口から乗車175人(62.9%)

令和3年11月12日(金) 発表・提供

件 名

矢板市城の湯温泉センター2号館入浴施設の休業について

#### 【城の湯やすらぎの里の概要】

- ○所 在 地 城の湯温泉センター 矢板市川崎反町 295 城の湯ふれあい館 矢板市幸岡 18
- ○指定管理者 (株) オーエンス (東京都中央区銀座 4-12-15 歌舞伎座タワー20F)
- 1. 城の湯温泉センター2号館入浴施設の休業について 矢板市城の湯温泉センター2号源泉ポンプが故障したことを受けて、城の湯温泉 センター2号館入浴施設を休業することといたしました。
  - (1) 城の湯温泉センター2号館入浴施設休業日

令和3年11月13日(土)~

※食堂や物販等、2号館入浴施設以外は今後もご利用いただけます。

※提供資料の有無:(有) (別添のとおり)・無

担当	担当課・グループ			社会社	量祉課	社会福祉担	出当	
担	担 当 者 名			山中	光男			
電	話	番	号	43-11	16		内線電話番号	336

#### 令和3年度(上半期)温泉センター利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	6,975	5,030	15,600	138.7%	44.7%	
5月	9,163	2,580	16,856	355.2%	54.4%	
6月	7,292	7,159	13,641	101.9%	53.5%	
7月	7,667	8,837	13,460	86.8%	57.0%	
8月	6,402	9,854	16,470	65.0%	38.9%	
9月	2,682	9,287	13,315	28.9%	20.1%	
上半期 累計	40,181	42,747	89,342	94.0%	45.0%	

#### 令和3年度(上半期)ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	963	373	1,275	258.2%	75.5%	
5月	1,072	66	1,776	1624.2%	60.4%	
6月	762	791	1,463	96.3%	52.1%	
7月	899	845	1,461	106.4%	61.5%	
8月	540	982	2,422	55.0%	22.3%	
9月	229	891	1,772	25.7%	12.9%	
上半期 累計	4,465	3,948	10,169	113.1%	43.9%	

## 令和3年度(上半期)温泉センター・ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	7,938	5,403	16,875	146.9%	47.0%	
5月	10,235	2,646	18,632	386.8%	54.9%	
6月	8,054	7,950	15,104	101.3%	53.3%	
7月	8,566	9,682	14,921	88.5%	57.4%	
8月	6,942	10,836	18,892	64.1%	36.7%	
9月	2,911	10,178	15,087	28.6%	19.3%	
上半期 累計	44,646	46,695	99,511	95.6%	44.9%	

#### 令和2年度 温泉センター利用実績

		令和3年度	令和2年度	令和元年度	利用人数	備考
L		利用人数	利用人数	利用人数	元年度比	かっ
	実績	-	100,900	174,763	57.7%	

#### 令和2年度 ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 元年度比	備考
実績	_	8,893		47.0%	

## 令和2年度 利用実績合計(温泉センター・ふれあい館)

ľ		令和3年度	令和2年度	令和元年度	利用人数	備考
		利用人数	利用人数	利用人数	元年度比	VIE 25
	実績	-	109,793	193,676	56.7%	

令和3年11月12日(金)発表・提供

件 名 矢板市戦没者追悼式の開催について

矢板市戦没者追悼式を下記のとおり開催いたします。

記

1 日 時 令和3年11月15日(月) 午前10時から

2 場 所 長峰霊苑(長峰公園内)

3 主 催 矢板市

4 開催の趣旨

先の大戦において犠牲となった戦没者 896 柱の御霊に対し追悼の誠を捧げ、 遺族に哀惜の意を表するとともに、今日の平和への思いを新たにする。

5 内 察 黙とう、追悼のことば、献花

6 参 列 者 市長、副市長、教育長、福祉事務所長、

矢板市遺族会会長及び副会長(以上7名)

#### 7 開催の経緯等

戦没者 896 柱の御霊を祀る長峰霊苑にて、毎年「矢板市戦没者追悼式」を開催しております。追悼式の前には、矢板市遺族会役員のご協力を仰ぎ、会場となる長峰霊苑の清掃を行っており、今年は 11 月 10 日に役員 5 名の参加を頂き実施しました。

隔年で開催していた「矢板市戦没者慰霊祭」を、平成 29 年度をもって休止し、 代わって、毎年開催してきた「矢板市戦没者追悼式」の参列対象者を広げるこ ととし、令和元年度から実施し、51 名の参列をいただきました。(平成 29 年度 は 18 名、平成 30 年度は 33 名)

多くの方にご参列いただき、弔慰の気持ちや平和への決意を新たにする機会と とらえていたところ、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を 鑑み、参列者の健康と安全面を考慮し、参列者を限定して開催いたしました。

戦争を知らない世代が増え、遺族の高齢化といった課題を抱えている中で、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、今年度もやむなく参列者を限定して開催することといたしました。

※提供資料の有無:有(別添のとおり)・無

担当	担当課·担当名			社会福祉課 社会福祉担	当	
担	当	者	名	橋本 幸江		
電	話	番	号	0287-43-1116	内線電話番号	336

令和3年11月12日(金)発表(提供

件 名 障害者週間の周知について

#### (説明文)

障害者週間(12月3日~12月9日)に、例年「障がい者週間のつどい」を開 催していたが、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。 イベントに代わり、障がい者の理解促進、啓発の場として、障がい者施設の紹介や 利用者の作品の展示、啓発グッズ等の配布を行う。

- 日時 1
  - 令和3年12月3日(金)から令和3年12月9日(木)まで
- 2 場所

矢板市城の湯温泉センター

3 主催

矢板市

4 開催の趣旨

障がい者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」をなくす ため、障害者等の理解を深めるための啓発を通じて地域住民への働きかけをする ことにより、共生社会の実現を図る。

5 内容

障がい者施設の紹介、利用者の作品の展示等を行う。温泉利用者の方へ、障が い者施設で作成した啓発グッズ等を配布する。

6 展示物提供者:(福) たかはら学園、(特非) ワーカーズコープ、(一社) Five Leaf、 KAKINENASHI (株)、矢っちゃれ隊、矢板市身体障がい者福 祉会、矢板市地域手をつなぐ親の会

啓発グッズ作成:ワークスたかはら、いなほ ※啓発グッズは優先調達

※提供資料の有無:有(別添のとおり)・無

担当課·担当名				社会福祉課障がい福祉担当		
担	当	者	名	金澤 雅子		
電	話	番	号	0287 - 43 - 1116	内線電話番号	344

令和2年度の展示状況と配布した啓発グッズ



